

令和5年11月12日

## 臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] 自己免疫性脳炎は基底核を障害しうる：運動症状を呈した自己免疫性脳炎2例の発表（英語原題：Autoimmune encephalitis involving basal ganglia: a report of 2 cases presenting motor symptoms）

[研究責任者] 入岡 隆（脳神経内科，部長）

[研究の概要] AMPA 受容体抗体や LGI 抗体など、神経細胞表面抗体を伴う自己免疫性脳炎は、通常辺縁系脳炎の病型を呈する。一方、自己免疫性脳炎は様々な運動症状を呈することがある。横須賀共済病院脳神経内科で経験した、特徴的な運動症状を呈した自己免疫性脳炎の2例について MRI 所見を含めた臨床情報をポスター発表することで、自己免疫性脳炎が様々な運動症状を呈しうること、また MRI 所見が臨床診断を示唆する一助になりうることを強調し、実臨床の場において有益な情報を発信する。

[研究の方法]

### ●対象となる患者さん

自己免疫性脳炎によって特徴的な運動症状を呈した患者様2名。2012年4月1日から2021年3月31日の間に当院脳神経内科の外来・病棟で治療を受けた方

### ●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：年齢、性別、神経症状・所見、検査結果（血液検査 [自己抗体の有無など]、腰椎穿刺で得られた脳脊髄液の検査 [細胞数や蛋白濃度など]、画像検査 [脳 MRI や脳血流シンチ]、治療とその反応性・予後、剖検をさせて頂いた1名についてはマクロ病理所見、等。）なお、カルテ番号、生年月日、氏名・イニシャル、病理検体番号などの個人特定に至りうる情報は研究対象に含まれません。

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2024年6月1日まで

[研究の発表]

● 第65回日本神経学会学術大会にて。ポスター発表

2024年5月29日から2024年6月1日まで、東京国際フォーラムにて

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前8時30分から午後17時15分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

脳神経内科 部長(研究責任者) 入岡 隆

\*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。

あらかじめご了承ください。

以上